

愛の渇き (1967)

メディア 映画

ジャンル ロマン ス ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 99分

初公開日 1967/02/18

【解説】

三島由紀夫の同名小説を蔵原惟繕が映画化。夫を亡くした杉本悦子は、義理の父である弥吉と関係を持つようになっていた。しかし彼女は、使用人である三郎という若い男のたくましさ惹かれていく。そして三郎もまた、そんな悦子に心を揺さぶられていた。女中の美代が三郎の子供を妊娠していることを知った悦子は激しく嫉妬し、ついには墮胎させてしまう。弥吉は農園を売り、その金で悦子と東京へ行く計画を立てていた。

【クレジット】

監督 蔵原惟繕

企画 大塚和

原作 三島由紀夫

脚本 藤田繁矢

蔵原惟繕

撮影 間宮義雄

美術 千葉和彦

音楽 黛敏郎

Toshiro Mayuzumi

出演 浅丘ルリ子

石立鉄男

中村伸郎

山内明

楠侑子

小園蓉子

紅千登世